

## ロシアによるウクライナ侵攻に抗議し、恒久平和を求める決議

本年2月24日から始まったロシア軍によるウクライナへの軍事侵攻により、子どもを含む多くの市民の命が奪われている。撤退に向けた協議も遅々と進まない中、攻撃は、益々激化する様相を呈している。このようなロシアの行動は、武力行使を禁ずる国際法の明らかな違反行為であり、国連憲章にも反するものである。

21世紀は、戦争のない平和な時代となることを望むうえで、今回の事態は、世界中を震撼させ、人道からはあまりにもかけ離れており、断じて容認できない。

総社市議会は、ロシア軍による侵攻を強く非難するとともに、ロシアに対し、即時に攻撃を中止し、ウクライナからの部隊撤収を求めるものである。

また、政府に対しては、ウクライナ在住邦人の確実な保護に努め、国際社会と連携し、ウクライナ国民の安全確保とウクライナの恒久平和実現に向け、迅速な対応を強く要請する。

以上、決議する。

令和4年3月11日

岡山県総社市議会